

## 今と昔の子育ての違い

### 抱っこ

昔

あまり抱っこばかりしていると、抱き癖がついてしまい、抱っこを求めて泣くことが多くなると言われていました。



今

抱き癖がつくことはないと言われています。むしろ抱っこすることにより、人への信頼感が育つなど、心の成長につながります。



### 日光浴

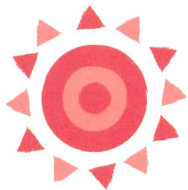
昔

日光浴をしないと、くる病(ビタミンDの欠乏により、足などの骨が曲がって変形する病気)になると言われていました。



今

紫外線が強い時間をさけ、短時間からはじめ、長時間直射日光をあびないように注意しましょう。



### お風呂 上がりの 水分補給

昔

お風呂あがりには、白湯をあげていました。



今

お風呂あがりの水分補給には、おっぱいやミルクを飲ませます。特別に飲み物を準備する必要はありません。



## 今と昔の子育ての違い

## 食事編

### 食べ物の 口移し

昔

赤ちゃんは、歯がはえそろっていないため、かみつぶすことができません。そのため、大人がかみつぶしたものをそのまま与えていました。



今

大人の口の中には、むしばの原因菌などがいます。噛み砕いて与えることは、むしば菌を与えていることと同じです。専用のはしや食器を使います。



### 離乳食の はじめ

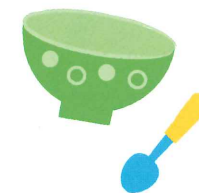
昔

離乳食の準備として、3～4か月時に果汁をスプーンであげていました。



今

母乳やミルクに十分な栄養が入っているため、果汁を与える必要はありません。果汁をあげると麦茶など味のものを飲まなくなる可能性があります。



### 母乳

昔

育児用ミルクの方が母乳より栄養があると言われていたこともあり、ミルクを飲ませる親が多くいました。



今

完全母乳、混合、完全ミルクで育てるママなど、考え方も様々です。母乳でもミルクでも、親子のスキンシップをとりながら飲ませることが大切です。

